

# ふるさと奥尻通信

平成28年7月31日  
奥尻町教育委員会発行  
事務局：01397-2-3890

海洋研修センターと稲穂ふれあい研修センターにて無料配布しています。奥尻町役場ホームページからもダウンロードできます。

## 巻頭言

過去50年間、振り返れば様々な出来事、歴史的場面がありました。しかし、100年後、これらのうち幾つが歴史として記述されているのでしょうか。これまで記されてこなかった歴史を紐解きたい。

## 特集 振り返る奥尻町の50年

掲載写真は昭和44、45年開催の第1、2回奥尻観光フォトコンテスト応募作品より

- 1966 昭和41 1月1日 奥尻町制施行 町章制定 「奥尻音頭」制作
- 1967 昭和42 初のカーフェリー「奥尻丸」就航
- 1968 昭和43 庚申の杉が北海道の名木に選定(樹齢200年)
- 1969 昭和44 奥尻島観光協会設立(会長:山下寅男) 青苗支所完成
- 1970 昭和45 奥尻・稲穂・宮津中学校統合 宮津弁天宮新築 道道舗装工事
- 1971 昭和46 上埜賢町長就任(村長含め3期目) コウライキジ繁殖センター
- 1972 昭和47 稲穂岬北方照射塔業務開始 高波被害(3億3百万円余)
- 1973 昭和48 奥尻島内電気施設が北海道電力へ移管 奥尻小学校舎新築
- 1974 昭和49 奥尻空港開港(札幌～奥尻～函館) 松山広域消防組合発足
- 1975 昭和50 元村長津山久雄名誉町民第1号 越森幸夫町長就任(以降7選)
- 1976 昭和51 北海道江差高等学校奥尻分校開設 青苗遺跡調査開始
- 1977 昭和52 青苗小藻内分校廃校 奥尻高等学校として独立
- 1978 昭和53 開基100年 町民憲章制定 町花(ハマナス)、町木(イチイ)設定
- 1979 昭和54 し尿処理施設完成 灯油備蓄施設完成 第1回町民総合文化祭
- 1980 昭和55 神威脇中学校閉校 防災行政無線放送開始
- 1981 昭和56 全島で大雨被害(63億9千600万円余) 青苗中学校新築
- 1982 昭和57 彫刻「北追岬」(彫刻家流政之制作)除幕式
- 1983 昭和58 奥尻幼稚園再開 日本海中部地震発生 津波被害(13億円余)
- 1985 昭和60 佐藤義則投手(阪急ブレーブス)  
パ・リーグ最多勝利賞(21勝11敗)
- 1987 昭和62 大相撲奥尻場所開催(40年ぶり) 第五ひやま就航 高波被害
- 1989 平成元 ゆるキャラ「うにまる」誕生 タイムカプセル完成
- 1990 平成2 地熱開発調査開杭式 松山広域行政組合発足
- 1991 平成3 特別養護老人ホームおくしり荘開所 歌「うにまるちゃん」発売
- 1993 平成5 北海道南西沖地震発生 天皇・皇后両陛下下行幸啓 合同慰霊祭
- 1994 平成6 佐藤義則投手通算150勝達成 スタニスラフ・ブーニン来町し演奏
- 1995 平成7 奥尻高等学校スクーパ授業開始 佐藤義則投手ノーヒットノーラン
- 1996 平成8 兵庫県北淡町(現淡路市)友好姉妹町調印
- 1998 平成10年3月10日 北海道南西沖地震災害完全復興宣言  
慰霊碑「時空翔」除幕式 北海道南西沖地震奥尻島50周年追悼式  
秋篠宮同妃両殿下お成り '98奥尻復興記念ハーフマラソン開催
- 1999 平成11 天皇・皇后両陛下下行幸啓 '99奥尻復興記念ハーフマラソン開催  
佐藤義則野球展示オープン ブドウ作付開始 アヴローラ奥尻就航
- 2001 平成13 鷹原 徹町長就任 奥尻島津波館開館  
ゆるキャラ「うにまる」来島 中村ヨ子さん満108歳で長寿全道一に
- 2003 平成15 稲穂小学校閉校(宮津小と統合) ごみ処理有料化  
北海道南西沖地震奥尻島犠牲者10周年追悼式
- 2004 平成16 奥尻空港新滑走路第1期工事完成  
新奥尻空港ターミナルビル完成・供用開始 台風18号災害
- 2005 平成17 和田良司町長就任 東京都立本所高等学校修学旅行受入れ
- 2006 平成18 奥尻空港新滑走路拡張工事完了、全面供用開始  
北海道エアシステム就航(SAAB340型機) 竜巻被害(青苗)
- 2007 平成19 航空自衛隊新レーダー基地完成 第1回奥尻島しまびらき  
青苗中学校野球部全道大会出場 一般廃棄物最終処理場共用開始
- 2008 北海道南西沖地震奥尻島犠牲者15周年鎮魂行事 ワイン工場完成  
青苗中学校野球部全道大会出場
- 2009 平成21 新村卓実町長就任 航空自衛隊奥尻島分屯基地開庁50周年  
「奥尻ワイン」初出荷 ニューひやま退役、瀬棚便2便体制終了
- 2010 平成22 リトルパークゴルフ場オープン
- 2011 平成23 東風泊保育所閉所 東日本大震災発生により視察者激増
- 2012 平成24 交通事故死ゼロ4000日達成(6月14日)  
4298日で終了(当時道内3位)
- 2013 平成25 島魂プロレス開催 北海道南西沖地震20周年追悼式  
道立近代美術館移動美術館
- 2014 平成26 青苗小チップボイラー完成 宮津小学校閉校  
第1回奥尻ムーンライトマラソン開催 につぼん丸寄港(初の大型客船寄港)  
青苗小体育館完成 奥尻小チップボイラー完成
- 2015 平成27 地酒「奥尻」初出荷 開成高等学校(東京)修学旅行来島(80名)
- 2016 平成28 奥尻町制施行50周年式典・祝賀会  
青苗奥尻合同野球部全道大会出場



鍋釣岩(裏側から見ると島の形に見える)



祭りの日 なべつる海岸



イカの水揚げ 青苗漁港



磯まわりのウニ漁 無縁島海岸



報国第三四〇〇号(北海道奥尻号)

これは報国第三四〇〇号「北海道奥尻号」と名付けられた海軍の零式艦上戦闘機(いわゆるゼロ戦)です。昭和7年の「あいこく1号」に始まり、国民が献金を集めて陸海軍へ戦闘機を献納する運動が盛んになりました。特に日中戦争が始まった昭和12年以降は全国ですます盛んになり、同20年まで続きました。その熱は奥尻でも顕著に表れ、昭和18年に松山管内全体で「松山号」を献納しました。続いて奥尻島内からも出そうということで、同19年3月から集金を開始したところ、一機分10万円の予定だったものが2機分20万有余が集まり、陸・海軍に一機ずつ献納されました。池野しのぶ(青苗)、玉井伝次(奥尻)が5,000円と高額を納めました。



学芸員オススメの一冊をご紹介します。本は海洋研修センター図書室で借りられます。

新奥尻町史 上・下巻 奥尻町

「奥尻町史」刊行から30年余り、新町史の編纂が進み、上下巻化粧箱付きの豪華本となって登場。編集の途中、震災の影響で難産だったようだが、通史として世に出たことは意義深い。今後は掲載しきれなかった史資料をまとめた資料編の刊行が期待される。奥尻島史研究における新たなバイブルの登場である。高価なのが難点か。

月刊 奥尻のつり 7月号

夏枯れという言葉があるように、真夏の磯は魚の気配がありません。これは産卵期を終えた魚たちが、沖合の根(住みか)に帰ってしまい、岸边に寄ってこないからです。そのため、今度は釣り人が船で魚のいる沖合まで寄っていかねばなりません。船釣りをしないひとは、しばし一休みです。磯釣り、船釣り、ルアー釣りと3種もこなしますと、身が持ちません。そこで手軽な釣りが、サビキ釣りです。今年は6月末頃より良型のイワシが群れはじめ、稲穂港や松江港で釣りあげられていました。中には25cmにも達するような大物もちらほら。シンプルな塩焼きにしてBBQの一品に最適です。鍋で煮ておからと混ぜると、オリジナルの撒き餌の完成です。これで秋シーズンの磯釣りで大物ねらいも可能ですね。

昭和奥尻生活詩 新谷清二の鳥賊つけ1ヶ月 第11回

釣石尋常小学校高等科二年生 文集「鳥の子」第八号より  
 らりさも一るるたる行も言らにぞ四た俺でコ  
 な上ん昼人。日。っ。食っ母入、尾。家は背潤  
 のる迎に豆に。そだ。ずくーてぐっが百百っ着  
 で為え手の来しうろ家、れ大背そた鳥八はてい  
 、一に伝草た霧だう々すたし負の。賊十か来た  
 一日行っ取らの今なにぐ。たっ鳥昨数だりてら  
 生分くたり先た日? 国に終つて賊日えっ取い何  
 懸仕の。しにめ兵と旗葉わけた来よてたった家  
 つ命上で昼て来坂隊者がをったた浜り見。た。の  
 づやげ昼かいてべさえ立かけてね。でつた少そ鈴人  
 くっね前らたい口んてっけかーさモけらしう木も  
 たばに兵。た、のみてにらときった六負ださモ  
 。な切隊俺母滑帰 い 飯 午コ 十けがんッ

す師安てとたで二方がとし  
 。さ値いで。、千千、値て奥  
 んだる買こ過二円今上い尻  
 たつたたいれ去百、年がまのウ  
 ちため取は最円八はりすニの  
 もこでり仲高と月七し。ニの  
 明とす価買値な一月てこの  
 るも。格人をる日がい値段  
 りあアががつ見よ一の年が  
 情、ビ昇るまみ一口で急騰  
 で漁がしこし 万ーす

ウニの値段急騰中!



善行表彰された団体の方々

酒代とす産尻る産杯例れ祝年て  
 のもし。業で、のしーた賀の、七  
 歴あて不の乾奥原まが地会記奥月  
 史つ禁漁振杯尻材し紹酒で念尻一  
 がた酒に興すワ料た介には式町六  
 ス奥令よをるイで。さよ、典町日  
 タ尻がる図こん醸これる当が制、  
 ー島出生るととしれ、日挙施行青  
 ト、て活もで純たは一乾に行行支  
 で新い改の、米酒、同杯施さ五  
 すたた善で地酒で奥で条行れ〇  
 。な時策 場奥あ尻乾 さ、周に

町制施行五〇周年式典

同り不いかよ千たちろくオ  
 じ海可も。う年しよ、な五暑  
 で水能の湧に前てし文る輪く  
 す浴でを水しの数て化でもな  
 ね。かし手以て擦千い財しある  
 。よに外避文年た整よるの  
 現う入に暑人前の理う。の  
 代かれ、したのでで。で、  
 奥らる夏てち繩す土こ増た。  
 尻、こにいには文が器の増た。  
 人やと冷たど人、類と々熱  
 もははたののやはをこ熱

新衣之記録(編集後記)

へ出すちて今成前道すて尻内  
 進二。一、回績回へる行合大  
 みチ全ム青はがのこわ同中  
 ます。道と苗部期一出とれ野  
 ム大し中員待回場になる球  
 ます。ま会てとのさ戦はな全  
 中で出奥減れ勝り道は全部  
 がは場尻少て利年ま大、し  
 全準し中もいをぶし会北た  
 国決てのあま上りたへ見青  
 大勝い合つす。回で、出市  
 会進ま同る。全場に奥管

中体連軟式野球全道へ



交通安全のうにまるフラッグ